

女性医師の窓

「開院2年目を迎えて」

ゆうこ皮膚科クリニック 林 裕子

この度「女性医師の窓」のコーナーへの執筆のお声かけをいただきどうも有難うございます。開院以来、皆様の支えのお蔭もあり、今年の8月でようやく開院2周年を迎えました。皮膚科医として日常診療に励んでいる日々ですが、診療していて未だにそうだったのかと気づかされる点があり、長年皮膚科の診療に当たってはおりますが、勉強させられることが多く、皮膚科診療は奥深いなと実感しております。

診療だけではなく、日々常に頭を柔らかく、柔軟な考えでいる必要があると思っております。開業すると、患者様、従業員、近隣医療機関の方々、取引業者様など、様々な立場の人々と接する機会が増えますし、多様な考えを受け入れる必要が常に生じてきますので、柔軟に対応する力/できる力を持ち続けていくことがとても大切ではないかと思っております。しかし経営者としては毅然とした対応/姿勢を求められることも多いため、その両者のバランスが大事と考えております。そのためにはこれからも日々研鑽を積んで、いろいろなことを学び、自身の見識を広めていこうと思っております。

さて、開業して2年も経ちますと、小松市内の諸先生方にも覚えていただき、南加賀地域でお仕事をされておられる女性医師の先生方とも会合その他で一緒させていただく機会も増えました。皆様とても頑張っておられて、ご家庭とご自身の仕事とのバランスを図りながら一生懸命に両立されておられることに大変頭が下がります。

先日、大学時代の後輩の先生が教授に就任されたため、その祝賀会に出席してきましたが、近い年代の先生方も多く参加されていて、女性の先生方の中には開業されておられる先生も少なからずおられました。懐かしい話に花が咲いた一方で、経営者として医院を切り盛りしている上での苦労話や工夫している点などについても共感できて/してもらえて、大変愉しくかつ有意義な時間を過ごすことができました。医師の皆様はみな一生懸命仕事に取り組んでおられますが、私が出会った女性の先生方は皆、ご自身の仕事も家庭も大切に思い、両立させたいと願って頑張っておられる先生がとても多いと感じております。そのような先生方に敬意を表しますし、このように真摯に取り組んでおられる女性の先生方と交流できる機会が今後も増えていくと有難いなと思っております。

開業しましたがまだまだ道半ばであり、これでいいのかと試行錯誤しながらの日々ですが、今後も精進を重ねてまいりますので、今後とも指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に今回の投稿にお声かけ頂きました医師会の先生方に改めて御礼申し上げます。